

Japan Interior Industry Association

2022 年 12 月 7 日

公益社団法人インテリア産業協会

インテリアコーディネーター資格試験【一次試験】実施方法の変更について ～2023年度より、マークシート方式からC B T方式に変更します～

インテリアコーディネーター資格認定試験は 1983 年に開始以来、1年に1回（一次試験 10月・二次試験 12月）実施し、延べ 52 万人を超える方々に受験いただきました。

これまで毎年定められた試験日に、全国 9 地域に設置した会場で一斉に実施してまいりましたが、昨今の気象災害の激甚化や新型コロナウイルス感染症などの新しい脅威のもとでは、今後、従来どおりに試験が実施できない事態も想定されます。

当協会にて対応策について検討を重ねた結果、2023 年度より、インテリアコーディネーター資格試験の【一次試験】を、「C B T（Computer Based Testing）方式」での実施に移行することにいたしました。

C B T方式は、試験会場での全国一斉実施ではなく、受験期間中に全国各地に設置されたテストセンターにあるパソコンで【一次試験】を受験いただくものです。受験期間は9月中旬から10月中旬の約1か月間、設定する予定であり、その期間中に1回、受験することが可能となります（なお、二次試験は従来どおり実施）。

C B T方式への移行に伴い、【一次試験】の試験時間を従来の 160 分から 120 分に短縮し、時間短縮に合わせて出題数を従来の 50 問から 36 問に削減します。なお、試験出題範囲や審査基準に変更はありません。

試験実施方法の C B T方式への変更に伴い、一次試験会場数は大幅に増加します。受験される皆様の受験機会や利便性の向上に寄与すると同時に、安定した一次試験の実施につながるものと考えられます。何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

現在、C B T方式での実施に向けて各種準備を進めており、受験申込期間や申込方法などの詳細は、2023 年 4 月中旬に協会ウェブサイトで「2023 年度（第 41 回）インテリアコーディネーター資格試験 試験概要」として公表する予定です。

■インテリアコーディネーター【一次試験】実施方法のC B T方式移行に伴う主な変更点

項目	2022年（第40回）まで	2023年（第41回）以降
受験方式	マークシート方式 （筆記式）	C B T方式 （テストセンターのパソコン画面に表示される問題を選択解答）
試験日	10月第2日曜	9月中旬～10月中旬（予定）の間で受験者が希望し、申込した日時（複数回受験は不可）
試験時間	160分	120分
試験会場	全国9地域に設置した会場	全国のテストセンター
問題数	50問	36問

※資格試験の出題範囲と審査基準に変更はありません。

※問題形式について従来と大きく変わることはありませんが、C B T方式のシステムに適合させるため、問題に含まれる図表の貼り付け位置や記号表示の一部などに変更が発生する見込みです。

※一次試験の合否通知時期に変更はありません（C B T方式による受験時に合否や得点は確認できません）。

※二次試験はこれまでどおりの筆記方式とし、全国9地域に設置する試験会場で一斉実施します。

■よくあるご質問（FAQ）

協会ウェブサイト（インテリアコーディネーター資格試験関連のお知らせ）に掲示していますので、ご確認ください。

URL：<https://www.interior.or.jp/examination-ic/>

■お問い合わせ先（2023年3月末日まで）

インテリアコーディネーター資格試験運営事務局（※）

Mail：ic-shiken@jimu-kyoku.jp

TEL：03-6380-8929（10:00-17:00 平日のみ）

※インテリアコーディネーター資格試験運営事務局は、試験申込の受付を専門とする事務局です。

本部事務局とは別の事務局です。お問い合わせの際はお間違えの無いようご注意ください。

以上